パンスターズ彗星追跡開始

うちゅう2月号で紹介した、パンスターズ彗星(C/2011L4)が、いよいよ観測可能になってきました。その追跡の記録です。

3月11日(月)

月曜日ですが、仕事があって科学館に出勤していたので、 夕方、大阪城へ登りました。天 守閣のすぐ西側の石垣で、パ ンスターズ彗星に挑戦です。

前日に降った雨が上がって、空気は透明です。「多分これなら見えるはず!」という予感がありました。日没時の太陽で方位を確認して、薄暗くなってきてからは10×50の双眼鏡で探索。

18:25頃に発見。小さくて細長い!早速望遠レンズを向けて撮影も。最大望遠までズームを伸ばすけれど、思った



撮影データ

撮影時刻:2013年3月11日18:46 露出:1/8秒 撮影地:大阪市中央区

以下、他の日と共通

カメラ: Fuji FinePix S5Pro 感度設定: ISO1600相当 レンズ: 300mmF4.5(解放)

35mm版カメラでの424mm相当の画角

ほどに大きくは写りません。双眼鏡を覗いたり、肉眼で探してみたり、カメラのシャッターを切ったりを繰り返して、18:45頃、ビルの陰に隠れたので終了。結局肉眼では見つけられませんでした。でも、双眼鏡があれば、大阪市内でもちゃんと見えます。

3月12日(火)

前日から引き続いて晴れていたので、またも大阪城へ。低空は少し霞んでいるものの、「この程度なら見えるだろう」と安易に考えていたら、見つかりません。昨日と同じ場所で見ているのですから、彗星が見えるべき位置はビルとの位置関係で分かっているのです。それでも見えません。



撮影時刻:2013年3月14日18:47 露出:1/2秒 撮影地:大阪市中央区 ちょっとかすんでいるだけで、ずいぶん見つけやすさが変わります。手ごわいな、という感想を得て、この日は撤退。

3月14日(木)

前日雨が降って、空気もきれいになったところで、またもや大阪城へ。11日と同じく10×50の双眼鏡で探します。11日には18:25頃に見つけることができたのに、この日は18:30になっても見つけられません。「ちゃんと晴れているのに、見つからないのか?」と焦り始めたころ、18:35頃に無事発見できました。11日よりも空の高い位置に移動してきていたのですが、空の低いところ探しすぎていて発見が遅れたようです。見つけてしまえば、11日よりも見えやすい印象です。とは言っても、やはり肉眼では見えず。

3月15日(金)

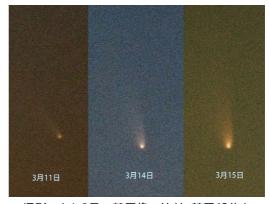
この日は仕事が休みだったので、大阪城へは行かず、自宅マンションの階段の踊り場から彗星を探しました。13日の雨からほぼ丸2日経っているので少し空気が白っぽくなってきていて、12日の敗北が思い出されます。

それでも、夕方日が暮れてみると、双眼鏡で探したら、無事に見つけることができました。写真を撮ってみると、背景の夕焼けの色がくすんでいて、やはりもやがかかっていることが分かります。家から9cmの望遠鏡を出してきて、50倍くらいまで拡大して見てみました。

しっぽの片側の輪郭がくっきりしていて、反対側の輪郭がぼんやりしていて、なかなかにおもしろい姿です。が、スケッチを描こうとしたところで、低空のもやの向こうへ消えていってしまいました。残念。



撮影時刻:2013年3月15日19:00 露出:2秒 撮影地:大阪府枚方市



撮影できた3日の彗星像の比較。彗星部分を 切り出して、コントラスト等を調整。

飯山青海(科学館学芸員)